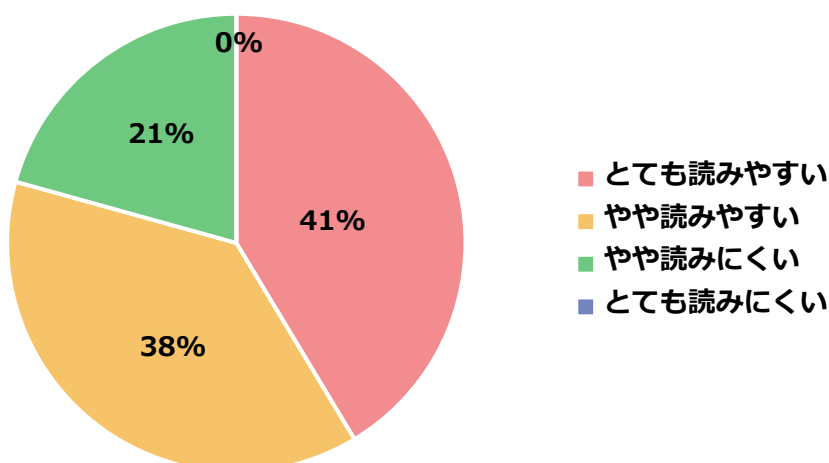


2023 年 4 月号の読者アンケートに多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。  
アンケートの結果をご紹介します。

Primaria ONLINE 編集部

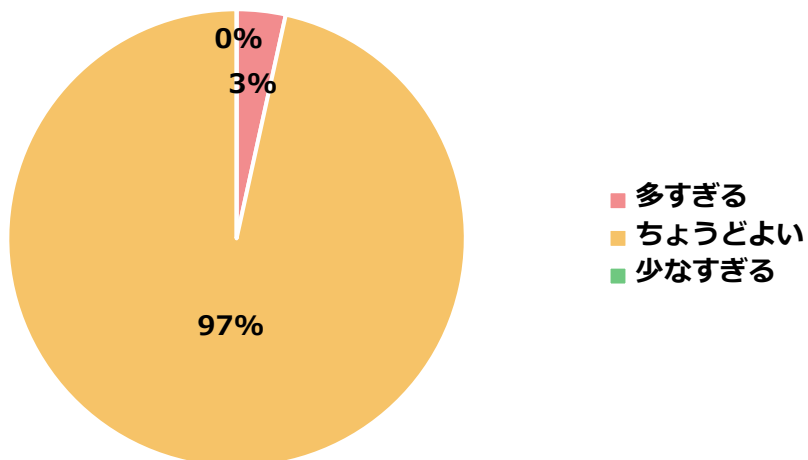
■オンライン・マガジンは読みやすいですか？（ひとつを選択）



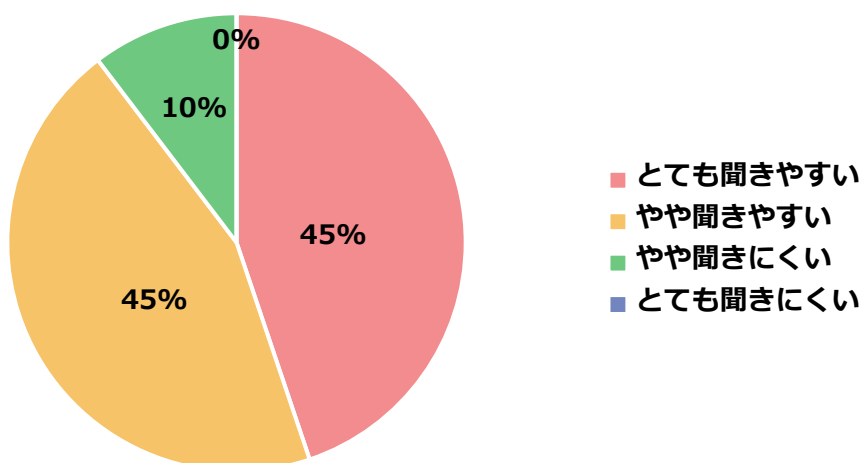
■オンライン・マガジンは読みやすいですか？（前の設問で選択）の理由は？（自由記載）

とても読みやすい	クリックですぐ読む事が可能
	文字の大きさ・余白が丁度良い
	量が適切だと思います。
	文字の大きさが小さすぎず、記事の文字数もちょうどよいと感じている
	臨床研究に関連した記事が多く読みやすい。
	ページ送りも簡単、字の大きさも変えられるので
	わかりやすい
	問題なしです。
	文字のピッチやバランスへの配慮がなされている
	不自由を感じません。
やや読みやすい	レイアウトが読みやすい
	たどり着く時間などから
	表現が柔らかくてとても受け入れやすい
	適量
	特に読むのに困らないからです。
	色合いや文字数など読みやすいデザインに工夫して頂いていて大変読みやすいです。JOURNAL CLUB や道標は平易な言葉で説明されて学びも多いですが内容の難度は（良い意味で）やはり高いと感じます。
	忙しい中、開くまでに手間がかかる。
	1回で読みたいので、少し内容が多く感じます
	フォントが見やすく、行間が適切だから
	項目毎に記事へ進めますので、アクセスがし易いと思いました。
やや読みにくい	紙媒体に慣れているため
	スマホだから
	読みやすい大きさに拡大すると自分の PC 上では誌面全体が表示されなくなるから
	ページをめくる形式でない方が読みやすいと思う
	縦書きが多いため 縦読みなところ

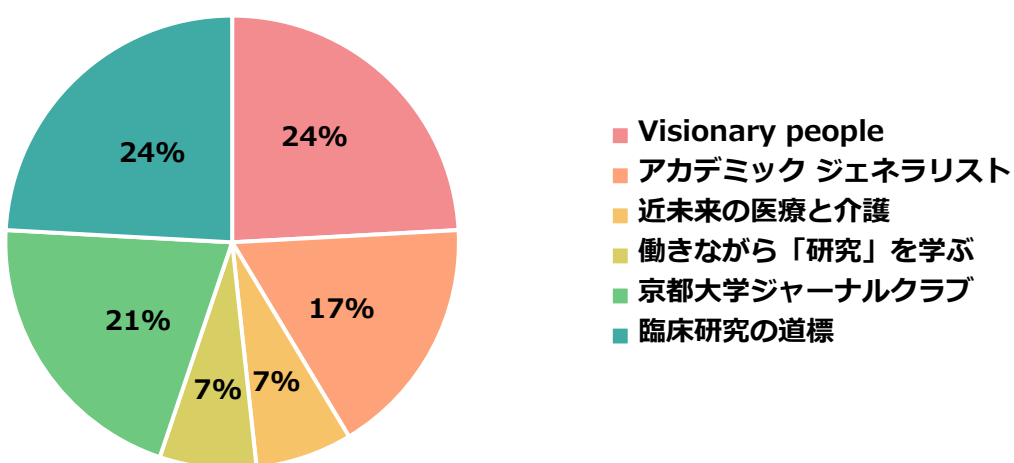
■各記事の量は適切ですか？（ひとつを選択）



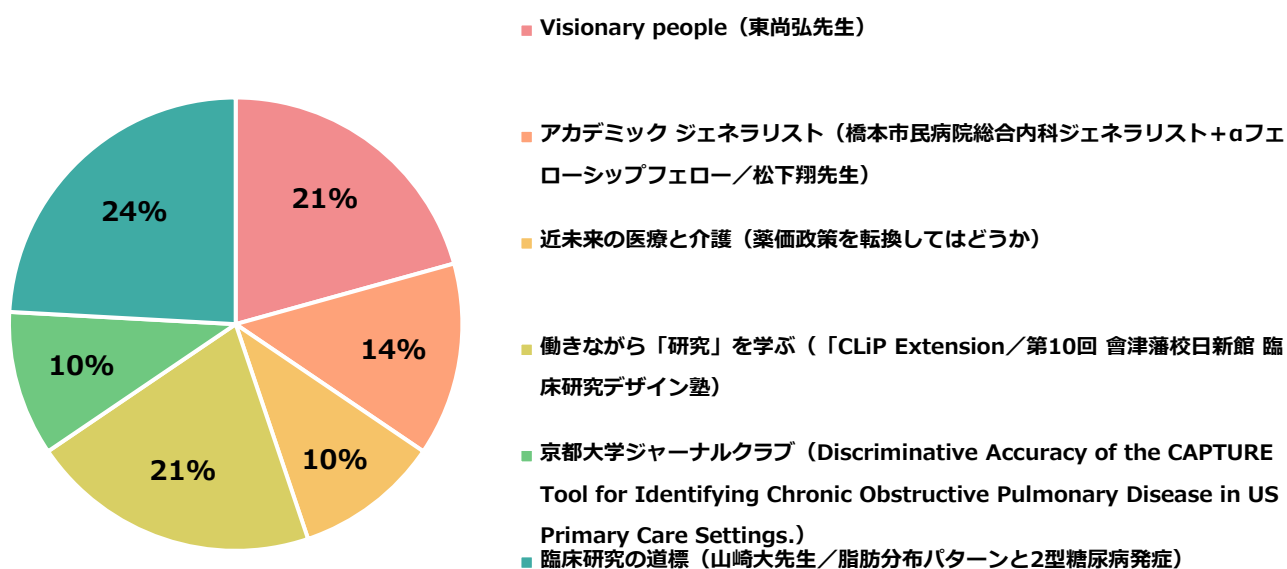
■音で聴く記事は聞きやすいですか？（ひとつを選択）



■好きな連載はどれですか？（ひとつを選択）



■2023年4月号で最も良かったと思う記事は？（ひとつを選択）



■2023年4月号で最も良かったと思う記事（前の設問で選択）の理由は？（自由記載）

Visionary people（東尚弘先生）	必ずはじめに読む記事です
	頑張っている方をみると、自分も頑張ろうと励みになる
	東先生の価値観、研究に対する考え方に深く共感したので。
	興味深い
	歩んでこられた歴史を、知ることができるため。 学生時代に習ったことがある東先生の記事だったから。
アカデミック ジェネラリスト（橋本市民病院総合内科ジェネラリスト＋αフェローシップフェロー／松下翔先生）	興味深い内容だったので。
	いつも楽しみにしている内容だから。
	興味が一致している
近未来の医療と介護（薬価政策を転換してはどうか）	問題を的確に解説しているように思えた。
	今後の医療の方向に示唆
	我が国における薬価政策の抱える問題点を客観的公平な視点で分析されている
働きながら「研究」を学ぶ（「CLiP Extension／第10回 會津藩校日新館 臨床研究デザイン塾」）	自分が似たような境遇にあるので興味深く拝聴致しました。
	3年ぶりの現地開催と、コロナ後の盛り上がりを感じる事が出来た
	適量
	勉強になる
	興味があったため
	身近な話に感じた
京都大学ジャーナルクラブ（Discriminative Accuracy of the CAPTURE Tool for Identifying Chronic Obstructive Pulmonary Disease in US Primary Care Settings.）	大変勉強になったからです。
	いつもながら山本先生の解説がわかりやすいです
	京都大学ジャーナルクラブの中の「ここがデザインのポイント」がとても勉強になりました
臨床研究の道標（山崎大先生／脂肪分布パターンと2型糖尿病発症）	勉強になりました。頭を整理出来ました
	臨床研究の勉強になります。
	フェノタイピングの外的妥当性を検証している論文は自分の読んでいる範囲では見たことがなく、四次元ポケットの参考論文も含め大変参考になりました。
	臨床研究に関する内容だから
	具体的な研究の道筋を教えてもらえる点
	他国の方と協力できた（元々の計画ではなかったのに良いチャンスに出会って）素晴らしいケースが印象的。今後の人の好例になるかもと思いました。
	研究をするにあたって苦労したところなどが分かるから

■今後、取り上げてほしいトピックス（自由記載）

現状でも十分満足です
白河厚生総合病院の在宅医療
糖尿病
医師以外で臨床研究に取り組んでいる方のバックグラウンドについて知りたい
医療を控えるとき、必ずしも死にいたる場合でなくても。
医学部を卒業したばかりで進路選択を迷う若手医師たちへの道しるべとなるような企画
患者様診療待ち時間短縮のための、総特集。試みから実戦ですぐに役立つ方法。

■Primaria ONLINE へのご要望など何でもご意見をお寄せください（自由記載）

無料で視聴出来ありがたいです。今後もお願いします。
Onlineになる前の紙媒体のPrimariaもオンラインで閲覧できるようにしてほしい
内科だけでなく、外科もして欲しい。
参考になっています
上記トピックス、清水さやか先生、池之上辰義先生、来海美穂先生など、福原門下生でおられる勇者達もインタビューなどご紹介頂ければ嬉しいです。
いつも学習意欲を高めしてくれる内容で、写真も充実してとても助かっています。前回アンケート後は貴編集室から冊子をプレゼントして下さり本当に感謝しています。
成功談よりも失敗談の方が学びになります

---

## Primaria ONLINE 読者アンケートにご協力ください

Primaria ONLINE は、みなさまにとりまして、もっと魅力的で価値の高い情報や交流の場を提供できるように、みなさまのご意見やご要望を積極的に取り入れ、今後の改善に役立てていきたいと存じます。

みなさまのご意見を、ぜひお聞かせください。アンケートは、数分でご回答いただける簡単なものです。

\*ご回答者の中から抽選で、編集長 福原俊一がプログラムディレクターを務めた京都大学医学研究科 MCR プログラムの開講 10 周年記念誌「あなたも世界の臨床研究者に」を贈呈申し上げます。

Primaria ONLINE 編集部

アンケートに回答する ▶

---